

教育目標

—しなやかで、たくましい心とからだを育む下鎌田小—
 ○思いやりのある子 ○よく考える子 ○明るく健康な子

【目指す子供像】

- 自分のめあてに向かって最後までやり通す子供
- 友達との競い合いを通して、自他を尊重できる子供
- 探求心が旺盛で、何事にもチャレンジし、失敗してもへこたれない子供
- 美しいものに感動する豊かな感性をもつ子供



知 育

徳 育

体 育

【学力向上】

指標：学年末ペーシッドリル算数平均正答率

到達目標

- 1・2年90% (R5年度末84%)
- 3・4年70% (R5年度末60%)
- 5・6年70% (R5年度末63%)

◇授業改善

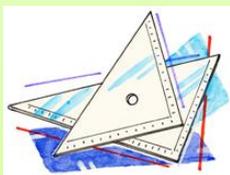
- ・校内研究による算数科の授業改善
- ・ICTの効果的活用

◇家庭学習の習慣化

- ・学年ごとに設定した家庭学習時間の徹底
10分×学年+10分
- ・ドリルパーク活用の奨励

◇放課後補習の充実

- ・外部講師（業者）との連携強化



【心の教育の充実】

指標：すすんであいさつする

到達目標

- 児童自己評価：よくできた80%以上
- 保護者評価：よくできた50%以上 (今年度11%)

■基本的な生活習慣の定着

(み・そ・あ・じ)

みじたく、そうじ・そと遊び、あいさつ、
じかん の取組

■共生・協働の精神の涵養

- ・縦割り班活動の充実（全校遠足の実施）
- ・高齢者・障がい者・外国人等様々な人との
のかかわり

■地域を大切にしている心の醸成

- ・地域行事への参加の奨励
- ・米づくり体験
- ・日本の伝統文化体験（狂言等）

■豊かな表現力の育成

- ・金管バンドクラブの活動



【体力・健康力向上】

指標：体力調査結果

到達目標

- 体力調査結果全学年全種目都平均以上
(R5年度全8種目全学年96項目中、都
平均以上56項目)
- 1週間当たりの運動時間420分以上
60%以上 (R5年度都平均50%)

□主体的に運動に親しむ力・運動の日常化

- ・休み時間外遊びの確保、第二校庭の活用
- ・年間を通じた縄跳びの取組
- ・持久走月間、持久走大会の実施
- ・ネオホッケー大会への参加

□体育科授業の充実

- ・区体力向上委員会との連携
- 食育の充実
- ・生活科等での栽培活動の取組の強化
- ・給食指導の充実
- ・早寝・早起き・朝ごはんの励行

